一人暮らしを始めて一週間

最初は大喜くんがいなくて寂しかったけど……。

ここならどんな格好してても
誰にも見られないし……
何をしても――


大喜くん……
やっぱり、私は変態みたい――
キスだけじゃ我慢できないよ…
ずぷっ…
もっと、もっと…
ぬぷぷぷ
ずぷっ
バスケより
ハマりそう――
ニュポッ

駄目だよ鹿野さん、そんなの入れてちゃ……

俺が本物を教えてあげるから――

ハッ

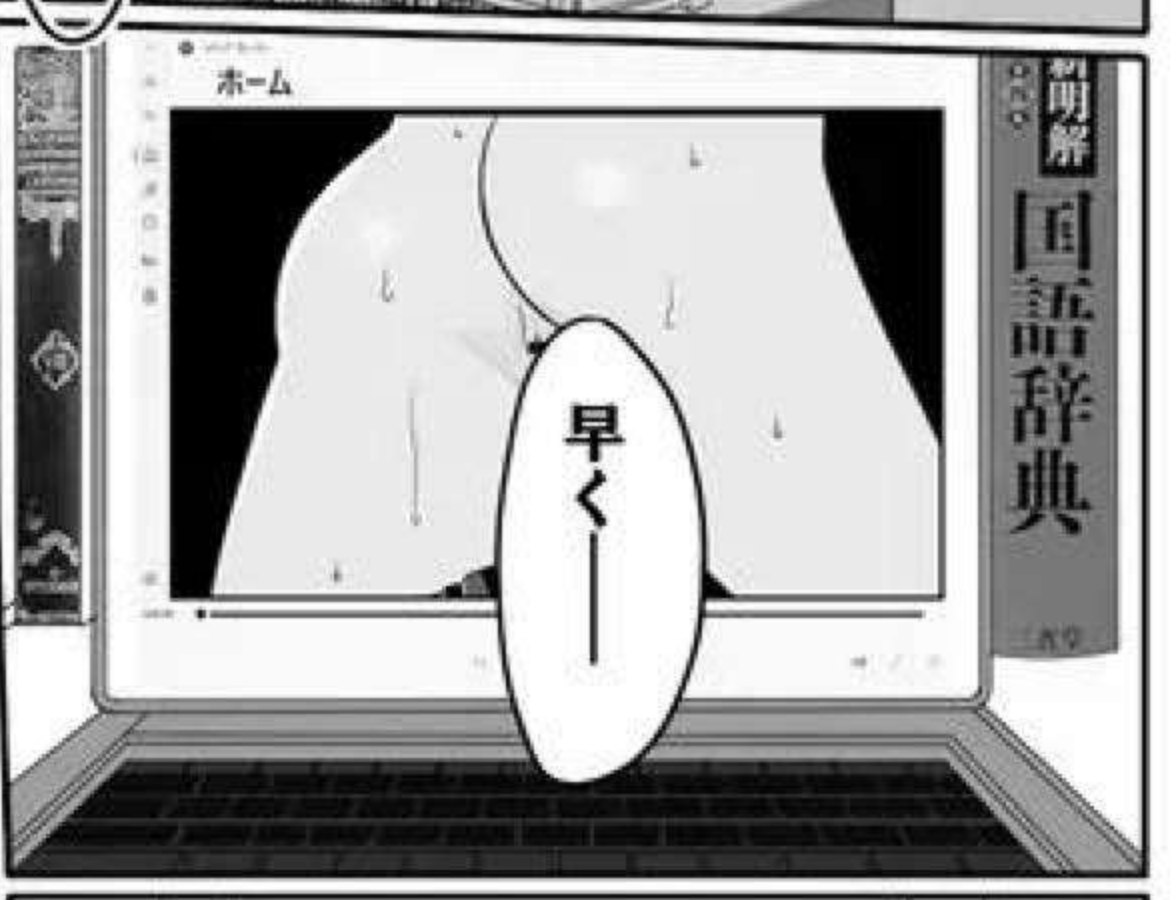
ハッ

しっしっしっ

びくんっ!!

ハッ

うっ!







鹿野千夏――を好きになって
もう二年以上・・・・アイツと同じ屋根の
下で暮らしていることを知った時は
頭がおかしくなってどうにかなりそう
だったけど――

こうして一人暮らしするようになった
途端、まさか毎日自分を慰めてる画が
撮れるようになるとは・・・・・・・・
憧れの女バスのエースもただのメス犬
ってことが分かって嬉しいね。

ずっと前から見てたし・・・

一人暮らしの前からたまにエロ動画見てオナってることは知ってたけどね。

お義父さんや夢佳ちゃんに見せるって言ったら、どんな顔するかな？

ピンポーン

はーい。

鹿野

ピンポーン

い、今行きまーす。

いらっしゃいませ――…

五百崎さん。

こんばんは。

ピンポーン

ピンポーン

千夏ちゃんさあ、
いくらなんでも、
三日連続で
呼び出すのは…

二人で食べた方が
絶対美味しいし
――――――

また、オムライスを
作り過ぎちゃって。

何度も言うけど……
このことは大喜くんには
内緒で……ね？

大喜くんの練習相手に
なってもらうために
こんなことしてるの
知られたくないから――

俺だって忙しいのよ？
遠征に自分の練習に
猪股くんのコーチ・・・

いくら千夏ちゃんが毎日
マッサージしてくれても、
完全には回復しないし、疲れが
取れないんだけど・・・。

てか、毎晩男を部屋
に連れ込んで・・・

猪股くんに秘密って
のはね――。

別にやましい関係
じゃないけどね。

それはさておき、明日も猪股くんの相手をしてほしいって言うんなら――

今日は全裸になってマッサージしてくれないかな、千夏ちゃん――

全裸で!?



うん、冗談。

じ、冗談…

最後は――

じゅるっ

ちゃんと綺麗に舐めきってね。

お互いの性器を口で舐めあう――

俺、意外と潔癖症だから――

ちゅぱっちゅぱっ

一滴残らず綺麗に掃除してくれよ。

――って、あゴメン――

どぴゅっ

!!

びゅるっびゅ…

まだ出るんだ――

俺のペニスはどう？

すごい……

千夏ちゃんの目と体に
よ――――く焼き付けてね。
猪股くんのペニスじゃ絶対に
満足できなくしてやるよ！

……っと、その前に
時間はたっぷりあるから
一旦休憩しようか？

にゅぽん！

え!?

まだ……

ぱっ


――なんてね。そろそろ手加減なしでやらせてもらうけど・・・先にイかないよう頑張ってね――。
ずぷっ
もちろん中でフィニッシュね！
――！
30R
300R
P
30..300.
P
有料

バスケ部を引退してから――

こんな日々を送るなんて――

大喜くんにバレたらどうなるんだろう。


ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あ…れ？
もしかして、初めて――？

ねねっ・・・

マジで猪股くんの
のために股開いて

俺みたいなヤツに
処女を捧げて――

――言っとくけど
俺、性欲強いから・・・・・
今日から毎日ヤルよ？

あ・・・

あっ

やっ・・・

あ、

ん、

少し時間がかかったが――まあ、楽勝かな。

すごく締まりがいいよ――

千夏ちゃん――！

今日のことは二人の秘密にしてあげるから

猪股くんのコーチ代、これからは毎日、体で払ってもらうからね・・・！

これで少し楽しみができた――


バチュバチュ
バチュ
ハァ
ハァ
お隣いないんだから、もっと声を出せよ。
——気持ちいい？
こんな無防備な娘を一人暮らしさせた親御さんと——
あっあっ
んっ…!!
全く手を付けなかった猪股くんは本当にお人好しだね……♥
今夜は千夏ちゃんをじっくり調教して、俺の形にフィットさせて——
穴の中も外も俺の精液まみれにしてやるよ——

ほらほらもっと！
腰振って！

あっ

頑張らないと
終わらないよ！

ぱんぱんぱんっ

ぱんっ

ぱんぱんぱんっ

千夏が一人暮らしを始めたら
それはそれでマズイのでは
ないのでしょうか？

千夏そこら辺
抜けてそうというか
そのぉ

より警戒が
必要なのではと・・・

ぬぬぬ

ぬぬぬ

ぬぬぬ

…五百崎さん、もっと――

ん？

奥まで突いてください。

――おっと

ゾクゾクッ

ははっ

千夏ちゃんイイね！

ちゅ～

五百崎さん――

ちゅっ

30:28

ちゅっちゅ

ぶちゅっ

五百崎さん凄い…

ビクン

ビクン

ビクン

最後はお互い、顔見てフィニッシュね――

――あ。

ビクン

ビクッ

千夏ちゃん、気持ちよかった？

…はい。

明日も大喜くんの事…
お願いします。

ピクッ

ピクッ

仕方ないなあ。

大喜くんの事…
じゃなくて
自分がおねだり
したいんだろ？

はぁ…

女なんて所詮
こんなもの——

んっ…

一度ヤれば
すぐ堕ちる——

バドに専念できるよう
全て奪ってやらなきゃな。

ちゅ〜

五百崎さん…！
ゴム…ゴムは外さないでください……！

まあまあまあ

一回、二回くらいできやしないって

生の方がお互い気持ちいいっしょ

うっ！

……！

元治大学
GENJI University
駐車場
3号館
2号館
1号館
駐車場

千夏ちゃーん！

・・・何ですか？

――なんだよ、つれないなあ――！

今日もこのあとそっちに寄るから、準備整えて待っててね・・・・！

昨日はたった・・・3回で終わったけど――

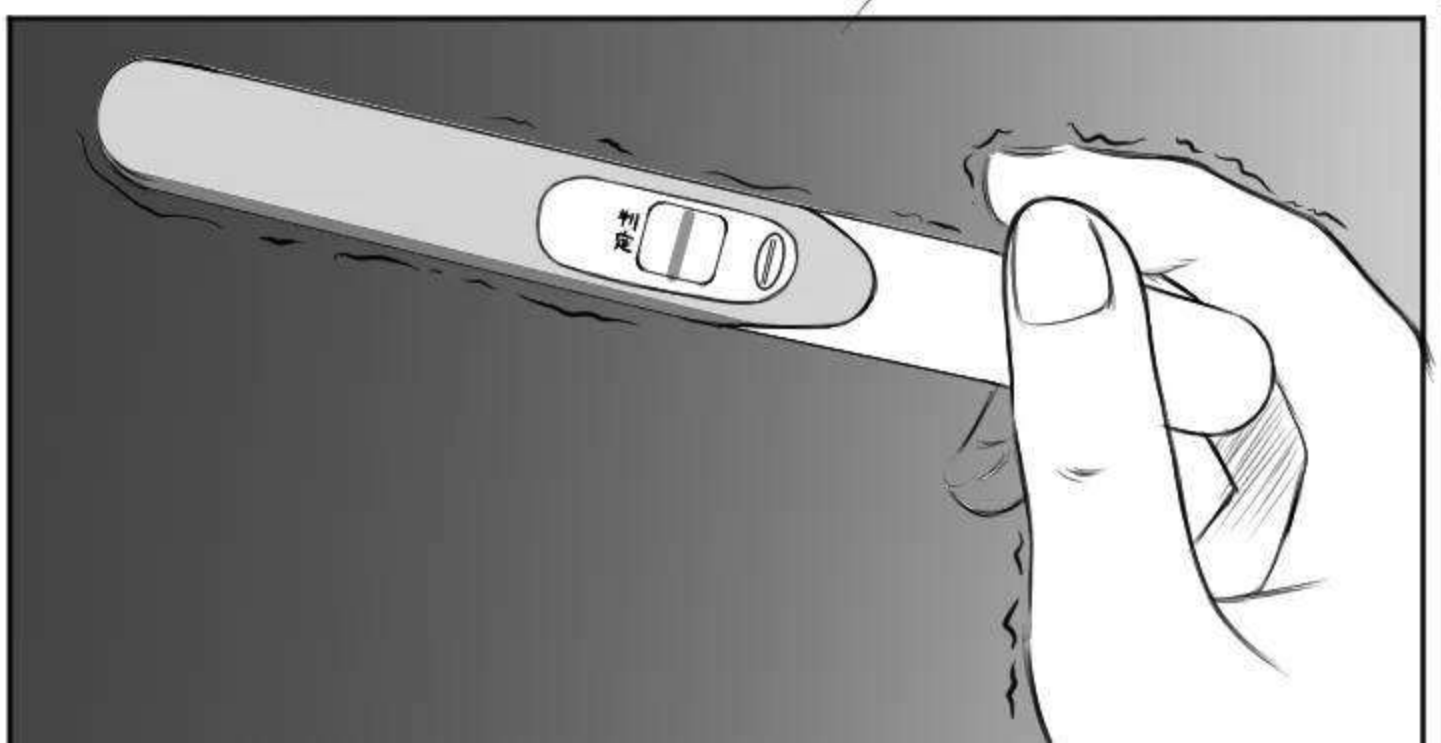
もっと色々試したいことあるからさ。

・・・・ついでに彼も鍛えといてやるよ。


ダメッ…
——大喜くんの調子はどうなんだろう
あっ…
私は——
もっとゆっくり…!
判定
このままだと取り返しのつかないことに——
こんばんは♡

五百崎さんは、私のことを
性欲のはけ口としか
見ていないのに・・・・・・

毎晩毎晩毎晩・・・
何度も何度も中に
出され続けた結果――





千夏ちゃん…
もうちょっと
脚を開いて

ケツ穴しっかり
ほぐして、よーく
見せてくれる？

猪股くん――今日の
トレーニング代は、
彼女のアナル処女を頂くよ。

五百崎さんの要求が毎日
エスカレートしていく……

だけど、ここまで来たら
断れない――

初めてだから
ちょっと痛いかも
しれないけど

アナル洗浄にたっぷり時間
をかけて、排便シーンも
バッチリ撮影したよ♥

すぐに慣れるから
頑張ってね。

い、痛…っ

こっちは本当に初めてみたいだな……

ほら、力を抜いて——ゆっくり入れてあげるからさ——

五百崎さん…もっと優しく…

痛——

あっあああああ

あっ

やっ…

ん――、
ゴメンね、ちょっと
まだ全部受け入れる
のはキツイかな？

ま、そのうち気持ち
よくなるから大丈夫！

!!!

ぬちっ

ぬちっ

私の身体のことなんて
おかまいなし――
こんなの、こんなの――

壊れない程度に
楽しませてもらうせ――

こいつとの特訓も、これで20日連続——

順調に俺専用の肉便器に育ってきた——

彼氏に返品する前に、
前の穴も後ろの穴も念入りに
開発してやるよ——

<猪股 大

今日も五百崎さんと
かなりイイ感じになってき

明日訪問しますね！

五百崎さんは

いつも最後に生で
私の中に射精する――

何度も挿入されるうちに
頭の中が真っ白になって
気付いたら声が――

あっ
あっ
いっ
いっ…あっ
やっ…あっ
ドクッ
ドクッ
ドクッ

おっ……と

イった？

アアアア…

あーあ

これは掃除が大変だ

千夏ちゃん、いくら気持ちいい
からって、すぐ漏らすのはダメだよ。
もう少し我慢しないと――

今日は別穴の
処女も頂いたし、特別訓練
はこれでお終いかな。

インターハイ地区予選まで
あと二週間――

さて、今日は
内緒で…

千夏先輩の家に
行って驚かそうかな。


あ♡
ズプ
ズプッ
ズプ
ズプッ
ん…♡
い…っ
は…んっ
……
あ…っ
——なんだよ。最近千夏もノリノリじゃん♡
あっ…
そんなに俺のチンポに沼っちゃった——？
どぴゅ…っ
びゅるっびゅっびゅっ!!!
にゅるんっ

——少し、お腹が目立ってきたね・・・

俺の赤ちゃん

猪股くんとのセックスと少し日にちがずれたけど・・・ま、アイツなら疑わずに認知するっしょ(笑)

ま、猪股くんは
バドの夢を諦めて
働いてもらうしか
ないだろうけどね。

あとは、俺の
代わりに
お義父さんに
殴られて
もらって(笑)

藤木くんに処女を奪われて
もう一年――

鹿野さんのマンコいただき――♡

あの時も初めてなのに
何度も中に出されて・・・

ぶちゅっ

ぶぷっ

ぶっ

家族や大喜くんに
ばれないように堕ろす
の大変だったな・・・・・

じゅぽっ

ぬぬぬぬぷっ

鹿野さん・・・！
俺の精子で元気な
赤ちゃん孕んで・・・♡

TO BE
CONTINUTED...